出来たての新米を地元の消費者へ提供

大人気イベント新米直売会を開催

▲ＪＡの新米を求めて多くの方が来場

安全・安心なＪＡの新米を、いち早く消費者へ提供しようと、ＪＡは10月４日に農産物直売所みょうが館特設会場で、毎年恒例の新米直売会を開催しました。

当日は好天にも恵まれ、開催時間前から購入を待ちわびていた消費者が列を作り、時間を前倒しして販売を開始しました。購入者の車にＪＡ職員が米袋を運ぶ、ドライブスルー方式で対応し、購入者からは「新米直売会は毎年楽しみにしています。おいしいお米を家族で味わいたいです」といった声が聞かれました。この日は新米８７８袋が販売され、来場者は３３６名となり、どちらも前年より増加となり、ＪＡ米の人気の高さが伺えるとともに大盛況の直売会となりました。

収穫体験を通じて、食と農のつながりを実感

青年部が稲刈り体験を実施

▲一株一株丁寧に稲穂を刈り取る児童たち

青年部では食農教育の一環として、小学校児童を対象に稲刈り体験学習を実施しました。

この取り組みは、田植えから稲刈りまでを体験して、児童たちに「食と農」の大切さを実感してもらおうと、10年以上前から行われています。10月７日には淳城南小学校５年生が、大きく生長して穂をつけた稲に驚きながら、丁寧に収穫しました。また10月16日には第四小学校５年生が、黄金色に染まった圃場で元気に刈り取りを行いました。児童からは「田植えから稲刈りまでやってみて手作業の大変さを知りました。毎日ごはんを食べて強い体を作りたいです」といった感想が聞かれました。

会員同士の親睦と交流を深める

第2回JAバンクあきたグラウンド・ゴルフ大会

▲はつらつとしたプレーを繰り広げる参加者

ＪＡバンクあきたが主催する第２回グラウンド・ゴルフ大会が、10月16日に天王多目的健康広場で開催されました。

当ＪＡからは、７月に大潟村で行われたグラウンドゴルフ大会の上位10名が参加し、県内各地区から総勢１８４名の参加者が集まり元気にグラウンドゴルフを楽しみました。当日は肌寒い天気でしたが、参加者は熱戦を繰り広げ長短さまざまなコースを回り、次々とナイスショットを披露していました。今回の大会では、当ＪＡから惜しくも上位入賞とはなりませんでしたが、参加者達はスポーツの秋、グラウンドゴルフを楽しみながら互いに親交を深め合いました。

今月のあなたの運勢（2014年12月）

牡羊座（3・21～4・19） 活動モードに突入！ 持ち前のリーダーシップを発揮するチャンスです。意欲的に忘年会幹事などを引き受けて